

国宝高松塚古墳壁画修理作業室の一般公開（平成22年秋）

国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設において、壁画・石材の修理作業を行っている「修理作業室」の平成22年秋の一般公開を実施した。実施結果の概要は以下のとおりである。

1. 期 間：平成22年10月30日（土）～11月7日（日）[8日間]
※11月4日（木）は非公開日。
2. 場 所：国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設
（奈良県明日香村国営飛鳥歴史公園内）
3. 主 催：文化庁、奈良文化財研究所、東京文化財研究所、国土交通省
国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県教育委員会、明日香村
4. 内 容：事前ガイダンス（これまでの保存管理の経緯と現状）
修理作業室の公開（見学用通路の窓ガラス越し）
5. 来場者数：2, 534人
（うち、当日受付による参加者 1, 314人）

【参考】

第1回	（平成20年5月31日～6月8日；9日間）	来場者数	3, 763人
第2回	（平成20年11月2日～11月9日；8日間）	来場者数	3, 302人
第3回	（平成21年5月31日～6月7日；8日間）	来場者数	2, 044人
第4回	（平成21年10月31日～11月8日；8日間）	来場者数	1, 625人
第5回	（平成22年5月8日～5月16日；8日間）	来場者数	2, 415人